

トヨタグループの高い「品質力」の秘密がここに!

## 品質完璧マスターシリーズ(全6回)

クルマ、スマホ、電子部品の大規模回収を未然に防ぐ

デンソーの開発設計者出身で「品質リーダー」も経験した  
品質のスペシャリストの講師が、本当に使える品質力を伝授!

### 概要

「品質」は日本企業の生命線と言われます。高品質を実現するにはしかるべき品質手法を習得しなければなりません。この連続講座「品質完璧マスターシリーズ」では、大手であるトヨタグループ企業の中でも、優秀と評価される技術者が習得している品質手法を学びます。講義だけでなく、充実した演習を通じて実践力を身に付けます。

### 講師

皆川 一二氏 ワールドテック 講師、愛知工業大学 工学部 機械学科 非常勤講師

1966年に日本電装(現 デンソー)入社。トヨタ2000GTをはじめ、多くの燃料噴射装置や電子制御式燃料噴射装置(EFI)の開発設計に従事。EFI用コンポーネント、インジェクタ、エアフローメーター、燃料ポンプなどの開発設計も担当。車載システムと製品の開発設計で豊富な経験がある。2003年、デンソーテクノ 電子制御式ガソリン噴射製品設計部長。その後、デンソー テクノ品質管理部で品質教育企画および社内品質教育講師、トヨタグループ SQCアドバイザを歴任。ワールドテックでの品質教育講師として、現在に至る。



### 講師メッセージ

「このまま放っておけば、ある日突然崩壊してもおかしくない」――。これが日本企業の品質の現状です。まず、品質をつくりこむために必要な手法(品質手法)をきちんと学んでいない日本企業が増えています。たとえ品質手法を知っていたとしても、その手法の根底にある「本質的な考え」をしっかりと押さえていないケースが目につきます。これでは各品質手法を少々かじっていたとしても、設定や条件を少し変えると活用できない。応用が利かないのです。

本講座は、トヨタグループで「優秀」と言われる技術者が身に付けている品質手法を学びます。講義だけでなく、充実した演習を通じて体験的に学び、実務で使いこなせる力を身に付けます。

会場: Learning Square新橋(東京・新橋)

受講料(税込み) ・【全6回セット受講】 一般価格: 240,000円 会員・読者価格: 210,000円  
・【1講座受講】 一般価格: 各49,800円 会員・読者価格: 各43,200円

【第1回】 5月17日(水) 10:00~17:00

## 品質トラブルを未然に防ぐ切り札 トヨタが推奨する「DRBFM」

充実した演習を通じてDRBFMの威力を体験的に理解する

- ・トヨタグループが推奨するDRBFMの具体的な進め方の基本が学べます。
- ・事例演習をグループで体験することにより、DRBFMのより実践的なノウハウを取得できます。
- ・設計者のみならず、品質に関わるすべての方に対し、品質トラブルの未然防止に対する取組方法の幅が広がります。

概要 トヨタグループで活用されている手法である、設計段階のDRBFMに関して詳細な手法や勘所を解説した後、演習しながらDRBFMの進め方を体得します。関係者全員が、品質トラブルを未然に防止するためにどのように知恵を出していくべきかが分かります。

【第2回】 6月14日 水 10:00～17:00

## トヨタが活用する不具合の根本的対策ツール「なぜなぜ分析」

真因追究と対策の過程を実践的な演習で体感して使いこなす力を身に付ける

- ・「なぜなぜ分析」とは何か、どのような使い方があるのかなど、なぜなぜ分析の基本事項について学べます。
- ・事例演習をグループで体験することにより、なぜなぜ分析に関するより実践的なノウハウを取得できます。
- ・開発設計・品質部門ばかりでなく、あらゆる職場での、品質に対する取組方法の1つとして活用することができます。

**概要** 問題の根本にある「管理の不足」や「仕組みの不備」を明確にして真因の追究と対策をするトヨタ自動車のツール「なぜなぜ分析」を、講義と事例、演習の3段階で学び、実践力を身につけます。トヨタグループが使う「本家本元」の方法を学べます。

【第3回】 7月12日 水 10:00～17:00

## トヨタの課題解決力の秘密「QCストーリー」

着実に成果を生むPDCAの考えと進め方で、業務を想定した演習で使いこなす力を身に付ける

- ・品質問題を解決したり、仕事を進めたりする際に、どのように計画し実施すればよいかを学ぶことができます。
- ・事例演習をグループで体験することにより、「QCストーリー」のより実践的なノウハウを取得できます。
- ・設計者、品質保証技術者のみならず、あらゆる部門において問題解決への取り組み方法の幅が広がります。

**概要** トヨタ自動車およびトヨタグループが課題解決に活用している「QCストーリー」を学びます。仕事の「あるべき姿」を明確にし、現状とのギャップを「問題・課題」として取り上げる。その上で、問題・課題の要因を分析して解決に導く方法を習得します。

【第4回】 8月23日 水 10:00～17:00

## トヨタの製品開発力の源泉「品質機能展開(QFD)」

開発目標値の決定に不可欠なツールを、新製品の企画を想定した演習で身に付ける

- ・新製品の企画開発で何をすればよいか、開発目標値をどのように決めればよいかを学ぶことができます。
- ・事例演習をグループで体験することにより、品質機能展開のより実践的なノウハウを取得できます。
- ・新製品開発だけでなく、コスト低減などに幅広く品質機能展開を活用する方法を学ぶことができます。

**概要** トヨタの製品開発力の源泉であり、製品の開発(設計)目標値を決める方法として有効な「品質機能展開(QFD)」を活用し、製品企画から開発目標値を設定するまでの手順と要点について学習します。充実した演習により実践力を身に付けます。

【第5回】 9月20日 水 10:00～17:00

## 最適品質を最高効率で得るトヨタのツール「多変量解析」

解析ソフトを用いて実践的に演習しながら設計や生産現場で使いこなす力を身に付ける

- ・測定データをどのように多変量解析すればよいかについて、考え方と具体的な手法を学ぶことができます。
- ・事例演習を通し、パソコンを使用して多変量解析を行う方法を身に付けることができ、職場に帰って即活用できるようになります。
- ・測定データの「要約」と「予測」を行うことが可能になります。

**概要** 多変量解析は、大量にあるデータを「見える化」して「意味」を見つけ出すためのツールです。トヨタグループは「最適品質を最高の効率で得られるツール」と捉えています。解析ソフトを使うことで多変量解析を現場で使いこなす方法を学びます。

【第6回】 10月18日 水 10:00～17:00

## トヨタの不良品流出防止法「QAネットワーク」

製造工程を想定し、演習しながら現場で使いこなす力を身に付ける

- ・自分が担当している製造工程の強みや弱みを知ることができます。
- ・保証項目を生産ライン全体で確認でき、工程をまたいだ流出防止策の確認をすることができます。
- ・演習をグループで体験することにより、QAネットワークをより実践的に活用する方法を身に付けることができます。

**概要** トヨタグループが実践する不良品流出防止の決め手である「QAネットワーク」を学習します。製造現場で「品質保証の網」を張り、不良品を造らない・流さない工夫を行い、不良品が社外へ流出することを防ぎます。

## マネージャーやリーダーの能力向上に最適! 勝ち続ける組織を育てる トレーニングプログラム

「新しいアイデアが出てこない」「忙しくて部下を育てる時間がとれない」  
「売れるのに収益がついてこない」

こんな悩みを抱える会社が増えています。解決できないでいると、やがて企業の力はみるみる落ちていきます。

でも、**早めに手を打てば、盛り返す余地はあるようです。**

理由にはいろいろですが、勝ち続ける企業によくみられることは、概して「**チームで力を発揮する土壌が整っている**」ようです。あなたとあなたの会社を高めたいと思ったら、ぜひともこのプログラムをご活用ください。

**会場：**京王品川ビル(東京・品川) **受講料**(税込み) 一般価格：各49,800円 会員・読者価格：各43,200円

チーム全体のパフォーマンスを上げたいのなら、  
「**勝ち続ける組織を育てるトレーニングプログラム**」はうってつけです。

マネージャー対象の講座で講師経験の豊富なiTiDコンサルティング  
ユニットディレクターの星野雄一氏に聞きました。

— 教育プログラムの中で力を入れていることはなんですか？

ワークや手法を通して、従来の思考の枠を外し、より価値の高い製品を開発できるように支援することです。技術者として必要な考え方、例えば問題解決の基本的な考え方と、考え方だけでは動けないので、それを体現できるためのスキルや手法をセットで研修という形で提供しています。...



全文はWebでご覧いただけます ⇒ <http://techon.jp/seminar/>

●現在募集中のトレーニングプログラム



2月21日(火) 10:00~18:00

マネジメント / 安全 / 品質

### 原理原則を考え抜く! 技術者のための課題解決アプローチ

場当たり的な解決はもうやめる! 解決すべき課題を見極め、最適解を導くプロセスを学ぶ

- ・事象を構造化して因果関係を的確に把握し整理する「理解力」が身につきます。
- ・これまでの思考の枠に捉われない、ブレイクスルーを導き出すための「発想力」が身につきます。
- ・お互いの意思を効率的に伝え合い、相手の意見から触発を受けアイデアを更に昇華させる「共創力」が身につきます。

講師 松田 有記氏 iTiDコンサルティング シニアマネージングコンサルタント / 森隆氏 iTiDコンサルティング マネージングコンサルタント

概要 課題解決を行なうには個々の能力を高めるだけでなく、組織・チームとして相乗効果を出すことも重要です。本講座では組織やチームで確実に課題解決できるように、理解力・発想力・共創力の3つの力に着目し、それらを強化させる手法や伝え方を同時に身につけます。また、開発や設計現場の環境を加味した演習を通じて課題解決の勘所を体感しながら学ぶことができるのが本講座の特徴です。



5月18日(木) 10:00~18:00

品質 / コスト削減

### 実践で学ぶ! システム設計力強化トレーニング <要求・機能の「見える化」編>

要求・機能を「見える化」し、正しいシステムにする

- ・システム・サブシステムの開発の中で、必要十分な要求・機能を抽出し、その検討経緯、結果を「見える化」し、すり合わせる手法を習得できます。
- ・メカ・エレキ・ソフトが入り組んだ製品などの設計に必要な考え方(段階的具體化・詳細化)を習得できます。

講師 飯島 康仁氏 iTiDコンサルティング マネージングコンサルタント / 仙場 拓人氏 iTiDコンサルティング マネージングコンサルタント

概要 複雑化が進む製品開発において、システム設計段階における技術情報の共有は重要となっています。本講座では開発上流での要求・機能の抽出方法や検討経緯・結果の見える化手法を体系的に学び、開発のやり直し防止します。



6月8日(木) 10:00~18:00

品質 / コスト削減

## 実践で学ぶ! システム設計力強化トレーニング <機能の実現手段検討編>

機能目標を達成しながら、外乱に強いシステムにする

- 機能の最適な実現手段を、使われ方や環境条件のばらつきも考慮しながら検討する手法を習得できます。
- 検討経緯、結果を「見える化」する手法を学び、メカ・エレキ・ソフト間の効果的なすり合わせを可能になります。

講師 飯島 康仁氏 ITIDコンサルティング マネージングコンサルタント / 仙場 拓人氏 ITIDコンサルティング マネージングコンサルタント



概要 メカ・エレキ・ソフトが複雑に入り組んだ製品には多くの機能が求められ、その機能の実現手段の検討には使われ方や環境条件のばらつきを考慮することが重要です。本講座ではシステム設計段階で適切な実現手段の検討方法を学び、メカ・エレキ・ソフト間のすり合わせに効果を発揮します。

8月下旬 10:00~18:00

マネジメント / 品質 / 付加価値

## チームの開発力を高める、技術マネージャー養成講座 <部下との関わり編>

メンバー育成、チーム運営のポイントを習得! 開発現場で次々成果が出ている実践的プログラム

- 自分の“強み”を知り、チームメンバーと目標を共有する一体感を形成することを学び、意思決定力を磨くことができます。
- メンバーとのコミュニケーション手法を深く考えることで、自らのマネジメントスタイルの確立に役立ちます。
- ケーススタディ演習を経験することで、無理なく着実に職場でのパフォーマンスを発揮につながります。

講師 西村 崇一氏 ITIDコンサルティング シニアマネージングコンサルタント / 榎本 将則氏 ITIDコンサルティング マネージングコンサルタント



概要 チームを牽引する立場として、技術マネージャーが最も力点を置くべきことは何か。ケーススタディ演習により、自らのマネジメントスタイルの確立と職場でのパフォーマンス発揮につなげることができます。

9月下旬 10:00~18:00

マネジメント / 品質 / 付加価値

## チームの開発力を高める、技術マネージャー養成講座 <部門外との関わり編>

優れたエンジニアリング・マネージャーになるための決め手は何か、220社34,000人への現場コンサルから得た、明日から使えるキーポイント

- 目標や意見が異なる納入先やサプライヤー、他部門の関係者を巻き込みながら、対立解決の土壌を作り、Win-Winの関係性を構築する能力を磨きます。
- 異なる利害を抱えている自部門以外の関係者との接し方を学び、自らのマネジメントスタイルを確立していただけます。
- ケーススタディ演習を経験することで、無理なく着実に職場でのパフォーマンスを発揮につながります。

講師 西村 崇一氏 ITIDコンサルティング シニアマネージングコンサルタント / 榎本 将則氏 ITIDコンサルティング マネージングコンサルタント



概要 チームを牽引するマネージャーが、外部や他部門との協業で最も力点を置くべきことは何か。ケーススタディ演習により、納入先やサプライヤー、他部門の関係者を待ちこでのパフォーマンス発揮の実現につなげることができます。

10月下旬 10:00~18:00

付加価値 / 品質 / マネジメント

## イノベーションプロセス実践トレーニング

思い付きに頼らない製品企画・開発力を養い、価値を判断する目利き力を鍛える

- 思考の枠を外し、これまで思いつかなかったような新しい価値を考えることができるようになります。
- 新しいことを社内で進めるうえでの障害とその越えるために必要なことを理解できます。
- アイデアを尖らせ、価値の差異化を図るための進め方を身につけられます。
- アイデアの事業性を考える上で必要なポイントが身につきます。

講師 村山 誠哉氏 ITIDコンサルティング シニアマネージングコンサルタント / 大屋 雄氏 ITIDコンサルティング マネージングコンサルタント



概要 開発・研究部門において、多くのイノベーション創出実績がある発想法。技術者の思考を理解し、その枠を外す独自のソリューションを、実践演習で学びます。新たな価値を生む創造力、その価値を判断する目利き力を鍛えます。

11月下旬 10:00~18:00

デリバリー / 品質 / 付加価値

## 実践で学ぶ! 納期達成力強化トレーニング

“使える”日程計画の作り方と日程短縮8策を伝授

- 本講座の内容は、自動車、産業機械、精密機器、重電、家電など様々な業界(サプライヤー含む)で実績のあるコンサルティング知見を体系化したものです。“使える”日程計画が作れ、有効な挽回策を発想して納期達成力が向上します。

講師 蟹江 淳氏 ITIDコンサルティング シニアマネージングコンサルタント / 松田 有記氏 ITIDコンサルティング シニアマネージングコンサルタント



概要 顧客の潜在ニーズを具現化する独自のソリューション(K-Matrix、K-Table)を、演習を中心に実践形式で学ぶことができます。実際にこのソリューションを適用して、自動車、家電をはじめ、食品、飲料、化粧品など幅広い業界の開発部門や研究部門において、多くのイノベーションを創出しています。

## “できる技術者”になるための **アナログ技術講座**



これからの“できる技術者”に求められるスキル。それが「アナログ技術」です。例えば、より多くの機能を、より小さく、より低消費電力で実現しようとする、実装、電源、放熱、ノイズ対策、センサーなどの技術が欠かせません。これらはすべてアナログ技術です。しかも、デジタルとは違ってアナログの回路設計は独自性が強いので、競合との差異化が可能。今回、このようなアナログ技術の本質を理解していただける講座を用意いたしました。どうぞ、ご期待ください。

### 監修者からのメッセージ



デジタル技術の威力を最大限に発揮させるためにはアナログ技術が欠かせません。アナログ技術は産業界において、製品の付加価値を生み出し、差異化につながる重要な要素になります。アナログ技術と一言でいっても、技術領域はとても幅が広く、それぞれの奥が深い。これがアナログ技術の特徴です。アナログ技術は高度な専門知識や長年の技術蓄積による豊富な経験が必要のため、習得は難しいとされています。そこで、電機メーカーで多くの経験を積んだベテラン技術者に講師をお願いし、アナログ技術の本質を学べる講座を企画しました。技術者の実力アップや実務に役立つよう、分かりやすく解説をします。

小林 春夫 氏 群馬大学 教授

### なぜアナログ技術？

#### 【センサー】

IoTに使えるデータを、機器に組み込んだセンサーできちんと取りたい

#### 【無線通信】

さまざまな種類の電波が飛び交う中から、微弱な電波で送られてくる信号を利用したい

#### 【映像・音響(高画質化・高音質化)】

デジタル信号処理したデータを、きれいな画像や音声として出力したい

**アナログ技術**で、測定対象の光や熱をデジタル信号に変換

**アナログ技術**で電波を選別し、信号を増幅してから受信する

**アナログ技術**で、ノイズ対策し、画像や音声をクリアにする

### 受講者の声 (昨年アナログ講座の受講者からいただいたコメントです)

ソフトウェア技術者の私にも分かりやすかったです。質問にも丁寧に回答いただき、大変ありがたかった。本を読んで勉強するのは違って、気をつけるべきポイントがとてよく分かりました。



普段の業務で取り組んでいるモデリングについて、再度、基礎から振り返るよい機会となりました。また、最新のモデルの動向など、新たな発見もあり非常に役に立ちました。



今後の業務に大変参考になるセミナーでした。



基礎から応用まで範囲が広く、また実設計に有効な内容でした。



**会場** 1月18日 エッサム神田ホール(東京・神田)、その他未定

**受講料**(税込み) 一般価格:各49,800円 会員・読者価格:各43,200円

1月18日 水 10:00～17:00

電子部品・機能材 / エレクトロニクス設計  
 付加価値 / 品質

本質から理解するアナログ回路設計(1)

## 現場で生きるCMOSアナログ回路技術

～本質を理解、応用のノウハウが身に付く～

- ・改めて勉強しづらい、アナログ回路の基礎事項全般について、深い理解を得られます。
- ・アナログ回路の基本的な事項を把握することで、問題解決力が上がります。
- ・OPアンプについては基礎だけでなく応用を含めることで、現場で使える知識を得られます。

**講師** 松田 順一 氏 群馬大学産学連携・共同研究イノベーションセンター 客員教授



**概要** 本講座は、アナログ回路の基本的な事項を把握し、増幅回路などの等価回路からCMOSアナログ回路技術に必須なOPアンプ動作までを理解します。アナログ回路特有なレイアウトの考え方についても学びます。

5月 開催予定

電子部品・機能材 / エレクトロニクス設計 / IoT・センシング  
 付加価値 / 品質

本質から理解するアナログ回路設計(2)

## 実践的アナログ回路設計(仮)

- ・現場で生きるアナログ設計の本質を理解します。
- ・アナログ設計における、問題解決力が上がります。

**概要** 本質から理解するアナログ回路設計シリーズの第2回目です。今回は具体的な設計技術について解説します。経験豊富な講師により、現場で本当に必要な基礎を網羅することで、改めて技術者としての底上げができます。

7月 開催予定

IoT・センシング / 電子部品・機能材 / エレクトロニクス設計  
 付加価値 / 品質

本質から理解するアナログ回路設計(3)

## センサー開発入門、基礎から最新技術まで徹底理解(仮)

- ・現場で生きるセンサー開発の本質を理解します。
- ・開発現場における、問題解決力が上がります。

**概要** 各種センサーの紹介と解説にとどまることなく、講師の長年にわたる経験の中で遭遇したセンサー開発で陥りやすい罠と留意すべき点を明らかにすることにより、センサー開発についての理解を深めていただける内容を目指します。

9月 開催予定

電子部品・機能材 / エレクトロニクス設計 / IoT・センシング  
 付加価値 / 品質

本質から理解するアナログ回路設計(4)

## A/D、D/A変換器の回路設計と利用のポイント(仮)

- ・A/D変換器やD/A変換器の回路設計のポイントが分かります
- ・A/D変換器やD/A変換器を利用する際の注意点が分かります
- ・A/D変換器やD/A変換器の基本を押さえられます
- ・最近の複合型A/D変換器技術を身に付けることができます

**概要** A/D変換器やD/A変換器の回路設計をしようとする人、A/D変換器やD/A変換器を利用しようとする人に向けて、A/D変換器およびD/A変換器の基礎から、最近の技術までを紹介します。

11月 開催予定

電子部品・機能材 / エレクトロニクス設計 / IoT・センシング  
 付加価値 / 品質

本質から理解するアナログ回路設計(5)

## IoT時代の機器開発に欠かせないRF CMOS回路技術の基礎と実際(仮)

- ・RF回路やRF部品を使いこなす上で必要な、知識や設計方法を習得できます。
- ・RF CMOSによるLNA、低位相雑音VCOなどの設計技術が身につきます。
- ・RFシステム設計技術を習得できます。

**概要** IoT時代の機器設計・開発に欠かせないRF回路やRF部品を使いこなす上で必要な、基礎知識や設計方法の習得を目指します。

内容充実!!

## 分解・分析からの未来展望シリーズ (全4回)

電子部品を詳細に分析した膨大な調査データを基に、さまざまな製品の未来を展望する

### 概要

話題の製品を分解、その中に込められた電子部品を詳細に分析した膨大な調査データを基に、さまざまな製品の未来を展望します。分解・分析によって得られたデータを過去から現在まで時間軸に沿って俯瞰する。それによりトレンドを見だし、外挿することで未来を見通します。講師はテカナリエ代表取締役 首席アナリストの清水洋治氏。日経テクノロジーオンラインでコラム「製品分解・部品分析から見通す 未来展望」を執筆中。

**講師：清水 洋治 氏** テカナリエ 代表取締役 首席アナリスト

CCSの法則、ACT構造などを各所で解説。2015年11月までルネサスエレクトロニクス 第1ソリューション事業本部 主管技師長。主に、半導体の開発に従事し、ルネサスを軸として世界中の製品をくまなく調査。システム提案などを行う。2015年11月に同社を退職。テカナリエ 首席アナリストに従事。2016年4月より、代表取締役、首席アナリスト。「Technalyse=Technology Analyze Every (Thing Where One)」をモットーに、あらゆる製品の分解、解説、評価を通じ、システム提案を行っていく。2016年1月から「Technalyse Sight Report」を毎週2号発刊し、幅広く情報を提供している。設計コンサルタントなども行う。



**会場：** Learning Square新橋(東京・新橋) **受講料**(税込み) 一般価格：各49,800円 会員・読者価格：各43,200円

**【第1回】 2月15日 水** 10:00~17:00

### 半導体回路の分析から、中国エレクトロニクス企業の技術力を探る

——主要中国半導体メーカー製チップや中国セットメーカーが採用するチップを解析

- ・採用する半導体チップの動向を通じ、中国セットメーカーの技術力を理解できます。 ・中国半導体メーカーが製造する半導体チップの回路分析から、技術力を理解できます。
- ・半導体回路分析から中国エレクトロニクスメーカーの今後の技術動向を推測できます。

**概要** 製品開発力でも一目置かれる存在になりつつある中国エレクトロニクスメーカー。同メーカーと事業を模索する企業にとって、いまだベールに包まれている実力を把握するのは必要不可欠です。最新の携帯機器などに搭載された半導体チップの解析から中国メーカーの実力をひも解きます。

**【第2回】 5月18日 水** 10:00~17:00

### 半導体チップ分析から見通す、車載機器/ドローン/ロボットの未来展望

——センサーや人工知能の製品への実装を探る

- ・車載機器/ドローン/ロボットが搭載する半導体チップの状況を理解できます。
- ・半導体チップの回路分析から、車載機器/ドローン/ロボットで重視される技術の特徴を理解できます。
- ・車載機器/ドローン/ロボットの今後の技術動向を推測できます。

**概要** 車載機器やドローン、ロボットの進化を支える、センサーや制御回路などの半導体技術。さらなる進化には機器の「拡張性」「再現性」「安全性」「セキュリティ」を担保する半導体が欠かせません。こうした機器に搭載される半導体チップの回路分析から機器の進化の方向性を探ります。

**【第3回】 8月24日 水** 10:00~17:00

### 技術比較で描く、世界の先端半導体メーカー実カマップ

——半導体回路技術における欧米、アジア企業の実力値、そして未来像を探る

- ・半導体ビッグ3 (Intel, Samsung, TSMC) の最新チップの特徴が理解できます。 ・主要ファブレスメーカーの回路技術力を相対比較できます。
- ・先端半導体を知ることで、2020年のコンピューティングの世界を推測できます。

**概要** 動きの激しい半導体業界を回路技術の視点で俯瞰し、主要半導体メーカーの実力を比較します。スマートフォンなど半導体技術を牽引する最新機器が用いる先端半導体チップに焦点を合わせ、回路を分析します。機器メーカーや半導体関連企業が事業戦略を立てる上で欠かせないセミナーです。

**【第4回】 11月29日 水** 10:00~17:00

### 最新機器が搭載する珠玉の電子部品から探る、電子産業の可能性

——スーパーニッチ、日本メーカーが伸びるポイント

- ・スマートフォンやゲーム機などが搭載する代替不可避な電子部品の状況を把握できます。
- ・主に携帯機器を手掛ける世界の大手セットメーカーが考える、機器開発の方向性が分かります。 ・機器における代替不可避な電子部品の将来展望を理解できます。

**概要** 「iPhone」などスマートフォンが搭載するセンサーやカメラ、高性能ゲーム機に載る電源など最新機器には高機能を支える至極の電子部品が必ず載ります。「スーパーニッチ」といえる電子部品は必ず「選ばれる理由」があります。各種機器の分析からスーパーニッチな電子部品の動向を探ります。